

災害や事故に強い施設づくり

【 予算額 1,874,031千円 】

1 . 概 要

地震等の危機管理対策として、吉川浄水場系では西部幹線送水管の布設工事を、また、馬淵浄水場系では八幡安土バイパス送水管の布設工事を引き続き実施するなど、送水管路の耐震化を進めます。

また、吉川浄水場に自家発電設備を新設するほか、今後、更新が必要となる老朽化管路の計画的・効率的な更新に向けた管路整備基礎計画を策定するなど、災害や事故に強い施設づくりに取り組みます。

2 . 水道用水供給事業管路耐震化率

平成24年度末 30.7% (平成23年度末見込 30.1%)

3 . 平成24年度事業費

約 1,874百万円

4 . 平成24年度実施事業

| | |
|---------------|-----------|
| 西部幹線送水管工事 | L = 982 m |
| 八幡安土バイパス送水管工事 | L = 874 m |
| 吉川浄水場自家発電設備工事 | |
| 管路整備基礎計画策定 | ほか |

5 . 位置図

別紙のとおり

水道用水供給事業概要図

吉川浄水場自家発電設備工事

八幡安土バイパス送水管工事 L=874m

西部幹線送水管工事 L=982m

| 凡 例 | | 管 路 | 給水区域 |
|--------------------------------------|---|----------------|------|
| 高速道路 一般国道 市道 鉄道 市界 町界 | 取水点 浄水場 調整池 給水地 (青)既設 (赤)計画 | 既設送水管 計画送水管 | 給水区域 |

